平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名　仙波糖化工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　2916　URL　http://www.sembatohka.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 堀川　駿太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長　(氏名) 芝山　哲　TEL 0285-82-2171

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,783	△10.2	347	△40.9	345	△38.5	58	△77.9
23年3月期第3四半期	12,007	△2.4	587	8.0	561	7.0	263	△9.3

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　76百万円　(△54.3%)　23年3月期第3四半期　166百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	5.10	―
23年3月期第3四半期	23.11	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	14,849	6,688	45.0	587.56
23年3月期	13,854	6,703	48.4	588.88

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　6,688百万円　23年3月期　6,703百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	8.00	8.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,442	△7.5	472	△23.7	484	△16.7	192	△34.2	16.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	11,400,000 株	23年3月期	11,400,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	15,803 株	23年3月期	15,803 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	11,384,197 株	23年3月期3Q	11,384,241 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）セグメント情報等 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響によって停滞していた経済活動も一部持ち直してきているものの、欧州金融危機や円高・株安の進行などにより不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、収益性向上に向けて真岡第三工場粉末製品製造設備のスクラップ＆ビルドを進め、更に、自社商材の拡販に対応するため、連結子会社である㈱東北センバの新工場建設に着手しております。

その結果、当社グループの当第３四半期連結累計期間における売上高は107億83百万円（前年同四半期比10.2％減）となりました。

製品の種類別売上高では、カラメル製品は、デザート関連製品が増加したものの、調味料及び飲料向け製品が減少し、22億52百万円（前年同四半期比2.4％減）となりました。粉末製品は、粉末茶及び飲料向け製品が増加し、25億79百万円（前年同四半期比3.3％増）となりました。凍結乾燥製品は、具材製品及び粉末山芋が減少し、４億17百万円（前年同四半期比7.4％減）となりました。造粒製品は、量販店向けスープ製品が増加しましたが、お客様ブランドのヘルスケア関連製品が大きく減少し、17億61百万円（前年同四半期比50.0％減）となりました。ブレンド製品は、和風だしパック品と小麦粉ミックス品が引き続き好調に推移し、11億64百万円（前年同四半期比35.9％増）となりました。その他製品・商品は、即席加工食品向け具材と国内産冷凍山芋、冷凍和菓子が引き続き好調に推移し、26億８百万円（前年同四半期比9.8％増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は３億47百万円（前年同四半期比40.9％減）、経常利益は３億45百万円（前年同四半期比38.5％減）、四半期純利益は、税法改正による法定実効税率変更の影響により、法人税等調整額が増加したことに加え、真岡第三工場の粉末製品製造設備の更新に伴う固定資産除却損等として90百万円計上しました結果、58百万円（前年同四半期比77.9％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

○流動資産

当第３四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、80億29百万円（前連結会計年度末は80億29百万円）となり、ほぼ前連結会計年度末並みとなりました。その主なものは、受取手形及び売掛金の増加（３億34百万円）、現金及び預金の減少（２億16百万円）等であります。

○固定資産

当第３四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、68億19百万円（前連結会計年度末は58億25百万円）となり、９億93百万円増加しました。その主なものは、有形固定資産の増加（10億44百万円）等であります。

○流動負債

当第３四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、52億49百万円（前連結会計年度末は53億50百万円）となり、１億円減少しました。その主なものは、未払法人税等の減少（１億73百万円）等であります。

○固定負債

当第３四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、29億10百万円（前連結会計年度末は18億円）となり、11億９百万円増加しました。その主なものは、長期借入金の増加（10億89百万円）等であります。

○純資産

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は、66億88百万円（前連結会計年度末は67億３百万円）となり、14百万円減少しました。その主なものは、利益剰余金の減少（33百万円）等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の48.4％から45.0％となっております。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

現時点における通期の業績予想につきましては、平成23年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2．サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災から復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月２日に公布され、平成24年４月１日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.40％から、平成24年４月１日に開始する連結会計年度から平成26年４月１日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.76％に、平成27年４月１日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.38％となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は66,128千円減少し、法人税等調整額は79,260千円増加、その他有価証券評価差額金は13,131千円増加しております。

3．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,366,154	2,149,355
受取手形及び売掛金	3,288,373	3,622,397
有価証券	1,399	1,399
商品及び製品	1,132,433	1,117,795
仕掛品	293,577	306,788
原材料及び貯蔵品	577,022	470,637
繰延税金資産	177,292	77,112
その他	202,578	293,960
貸倒引当金	△9,623	△9,476
流動資産合計	8,029,209	8,029,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,843,371	1,810,029
機械装置及び運搬具（純額）	1,763,862	1,599,032
その他（純額）	567,673	1,810,802
有形固定資産合計	4,174,907	5,219,864
無形固定資産	54,348	50,758
投資その他の資産		
投資有価証券	737,842	752,820
繰延税金資産	547,473	494,983
その他	337,959	316,341
貸倒引当金	△26,817	△15,140
投資その他の資産合計	1,596,458	1,549,005
固定資産合計	5,825,714	6,819,628
資産合計	13,854,923	14,849,597

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,763,476	1,710,467
短期借入金	2,452,376	2,520,379
未払法人税等	180,980	7,067
賞与引当金	279,620	127,148
役員賞与引当金	2,000	1,500
災害損失引当金	61,921	2,948
資産除去債務	1,278	1,278
その他	608,475	879,152
流動負債合計	5,350,128	5,249,941
固定負債		
長期借入金	219,190	1,308,363
退職給付引当金	1,383,160	1,406,790
資産除去債務	41,347	41,011
その他	157,215	154,597
固定負債合計	1,800,912	2,910,762
負債合計	7,151,041	8,160,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	3,925,270	3,892,254
自己株式	△4,952	△4,952
株主資本合計	6,623,927	6,590,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	163,751	185,684
為替換算調整勘定	△83,797	△87,703
その他の包括利益累計額合計	79,954	97,981
純資産合計	6,703,882	6,688,893
負債純資産合計	13,854,923	14,849,597

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	12,007,817	10,783,484
売上原価	9,600,321	8,608,059
売上総利益	2,407,496	2,175,425
販売費及び一般管理費	1,820,009	1,828,088
営業利益	587,486	347,337
営業外収益		
受取利息	1,547	1,771
受取配当金	15,394	14,645
受取補償金	6,344	－
その他	15,915	14,871
営業外収益合計	39,202	31,287
営業外費用		
支払利息	26,329	21,037
持分法による投資損失	17,838	4,280
為替差損	16,480	2,407
その他	4,441	5,720
営業外費用合計	65,090	33,446
経常利益	561,598	345,177
特別利益		
損害賠償損失引当金戻入額	5,662	－
貸倒引当金戻入額	2,586	－
特別利益合計	8,249	－
特別損失		
固定資産除却損	18,933	90,927
災害による損失	－	6,323
投資有価証券評価損	7,659	5,999
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	42,438	－
支払補償金	12,599	－
借地権償却額	6,000	－
特別損失合計	87,630	103,250
税金等調整前四半期純利益	482,217	241,926
法人税、住民税及び事業税	152,672	26,195
法人税等調整額	66,406	157,674
法人税等合計	219,078	183,869
少数株主損益調整前四半期純利益	263,138	58,057
四半期純利益	263,138	58,057

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	263,138	58,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83,131	21,932
為替換算調整勘定	△964	△443
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,668	△3,462
その他の包括利益合計	△96,764	18,026
四半期包括利益	166,374	76,084
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	166,374	76,084
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（3）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（4）セグメント情報等
当社グループは、食品製造販売事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（6）重要な後発事象
該当事項はありません。